

2018年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて死亡保険金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

お電話でのお問い合わせ先

●金融機関を通じてご加入のお客さま

ジブラルタ生命コールセンター **0120-59-2269** **通話料無料**

受付時間 平日 8:30~20:00 / 土曜 9:00~17:00 (日・祝・12/31~1/3を除く)

2019年7月作成

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。
さて、2018年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。

1. 市場動向(2018年4月1日～2019年3月31日)

【市場動向】

2018年度の相場は、米中貿易交渉やBrexit等の政治リスクや、各国金融政策への思惑に振られました。

国内株式市場は、堅調な米国株式市場が相場の下支えとなる局面もありましたが、年末にかけてはグローバルにリスクオフムードが拡大する中で下落しました。年明け以降は、グローバルに中央銀行がハト派化したことを受けて反発上昇しました。国内債券は、年央に日銀金融政策決定会合で長期金利変動幅の拡大容認が決定されたことから一時的に利回りが上昇する局面がありましたが、2018年末に市場がリスクオフに傾いたことや、2018年度第4四半期においてグローバルに中央銀行がハト派化したことで利回りの低下が進みました。

米国株式市場は、2018年度前半は、相対的に堅調なマクロ経済環境から上昇基調をたどりました。ただし、2018年の年末に向けて、米中貿易交渉やBrexitに関する不透明感からリスクオフの展開となり大幅に下落しました。その後、2018年度第4四半期には、米連邦準備理事会がハト派化したこともあり、反発しました。米国債券は、年度前半は堅調なマクロ経済環境から利回りが上昇しました。その後、2018年末に市場がリスクオフに傾いたことや、2018年度第4四半期に米連邦準備理事会がハト派化したことで利回りの低下が進みました。

【主な市場の動向】

	日経平均株価(円)	10年国債利回り(日本)	NYダウ平均株価(US\$)	10年国債利回り(米国)	ドル円相場	ユーロ円相場
2018年3月末	21,454.30	0.045%	24,103.11	2.74%	106.24	130.52
2019年3月末	21,205.81	-0.095%	25,928.68	2.41%	110.99	124.56
変化率(債券利回りは変化幅)	-1.2%	0.14%低下	7.6%	0.33%低下	4.5%	-4.6%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(万円)
変額個人年金保険I型	152	53,332

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	ワールドバランス		BRICS株式		チャイナ株式		海外高利回り債券	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	212.6448		132.7776		100.0000		100.0000	
2018年4月末	217.4901	2.28%	132.6888	-0.07%	100.0000	—	100.0000	—
2018年5月末	215.7163	1.44%	126.8488	-4.47%	100.0000	—	100.0000	—
2018年6月末	216.5676	1.84%	124.6253	-6.14%	100.0000	—	100.0000	—
2018年7月末	221.2388	4.04%	130.7136	-1.55%	100.0000	—	100.0000	—
2018年8月末	219.2807	3.12%	121.3817	-8.58%	100.0000	—	100.0000	—
2018年9月末	225.6086	6.10%	124.6357	-6.13%	100.0000	—	100.0000	—
2018年10月末	213.9274	0.60%	119.5403	-9.97%	100.0000	—	100.0000	—
2018年11月末	217.8787	2.46%	127.1043	-4.27%	100.0000	—	100.0000	—
2018年12月末	201.4747	-5.25%	116.5361	-12.23%	100.0000	—	100.0000	—
2019年1月末	211.7697	-0.41%	130.0522	-2.05%	100.0000	—	100.0000	—
2019年2月末	217.6360	2.35%	132.3539	-0.32%	100.0000	—	100.0000	—
2019年3月末	219.6158	3.28%	135.2926	1.89%	100.0000	—	100.0000	—

	エマージング債券		海外REIT		マネープール2	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	187.9294		227.8461		100.0000	
2018年4月末	190.7453	1.50%	238.2375	4.56%	100.0000	—
2018年5月末	186.7951	-0.60%	243.4352	6.84%	100.0000	—
2018年6月末	188.2469	0.17%	254.4787	11.69%	100.0000	—
2018年7月末	193.3404	2.88%	258.9561	13.65%	100.0000	—
2018年8月末	186.6126	-0.70%	261.7003	14.86%	100.0000	—
2018年9月末	195.8633	4.22%	261.8504	14.92%	100.0000	—
2018年10月末	190.1588	1.19%	251.3891	10.33%	100.0000	—
2018年11月末	191.4839	1.89%	261.3970	14.73%	100.0000	—
2018年12月末	186.0811	-0.98%	227.7426	-0.05%	100.0000	—
2019年1月末	194.1496	3.31%	260.0255	14.12%	100.0000	—
2019年2月末	198.8462	5.81%	266.9947	17.18%	100.0000	—
2019年3月末	200.1632	6.51%	274.1492	20.32%	100.0000	—

(注) ユニットバリューとは、会社としての運用開始時を100として持分1口あたりの価値を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。

4. 資産の内訳

(2019年3月末)

(単位:千円、%)

区分	ワールドバランス		BRICS株式		チャイナ株式		海外高利回り債券	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	77	1.1	90	0.2	—	—	—	—
その他の証券	7,290	98.9	40,552	95.7	—	—	—	—
その他	—	—	1,727	4.1	—	—	—	—
合計	7,367	100.0	42,370	100.0	—	—	—	—

区分	エマージング債券		海外REIT		マネープール2	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	127	2.8	117	0.7	—	—
その他の証券	4,115	89.5	16,716	98.9	—	—
その他	355	7.7	60	0.4	—	—
合計	4,598	100.0	16,894	100.0	—	—

5. 運用収支状況(2018年4月1日~2019年3月31日)

(単位:千円)

項目	ワールドバランス	BRICS株式	チャイナ株式	海外高利回り債券
	金額	金額	金額	金額
利息配当金等収入	2	—	—	—
有価証券評価益	2,218	9,339	—	—
その他の収益	—	—	—	—
有価証券評価損	1,986	8,593	—	—
その他の費用	—	—	—	—
収支差計	234	745	—	—

項目	エマージング債券	海外REIT	マネープール2
	金額	金額	金額
利息配当金等収入	0	2,933	—
有価証券評価益	1,948	2,903	—
その他の収益	—	—	—
有価証券評価損	1,690	—	—
その他の費用	—	—	—
収支差計	259	5,837	—

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）ワールドバランス

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

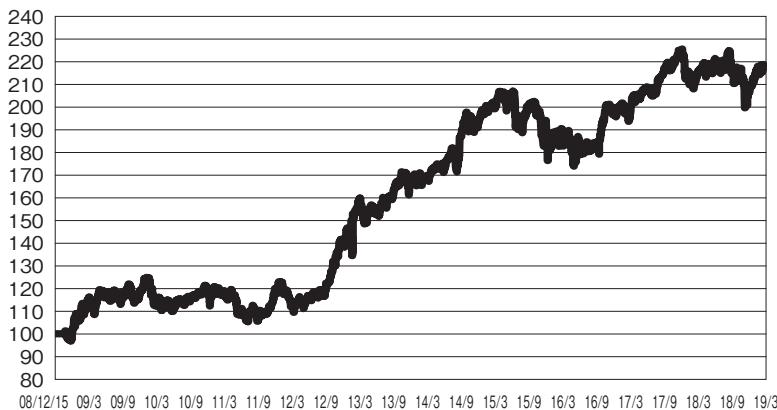
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は98.9%です。

当年度末のユニットバリューは219.6158となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+119.62%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	212.6448	
2018年4月末	217.4901	+2.28%
2018年5月末	215.7163	+1.44%
2018年6月末	216.5676	+1.84%
2018年7月末	221.2388	+4.04%
2018年8月末	219.2807	+3.12%
2018年9月末	225.6086	+6.10%
2018年10月末	213.9274	+0.60%
2018年11月末	217.8787	+2.46%
2018年12月末	201.4747	-5.25%
2019年1月末	211.7697	-0.41%
2019年2月末	217.6360	+2.35%
2019年3月末	219.6158	+3.28%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ワールド・インデックス・ファンドVAバランス型（適格機関投資家専用）	投資信託	7,290

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）BRICS株式

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「GIM・BRICS5・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

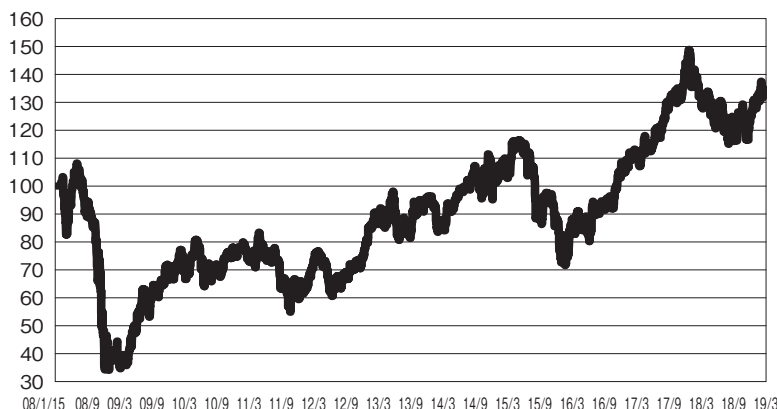
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は99.8%です。

当年度末のユニットバリューは135.2926となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+35.29%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年1月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	132.7776	
2018年4月末	132.6888	-0.07%
2018年5月末	126.8488	-4.47%
2018年6月末	124.6253	-6.14%
2018年7月末	130.7136	-1.55%
2018年8月末	121.3817	-8.58%
2018年9月末	124.6357	-6.13%
2018年10月末	119.5403	-9.97%
2018年11月末	127.1043	-4.27%
2018年12月末	116.5361	-12.23%
2019年1月末	130.0522	-2.05%
2019年2月末	132.3539	-0.32%
2019年3月末	135.2926	+1.89%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
GIM・BRICS5・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	40,552

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）チャイナ株式

■運用方針

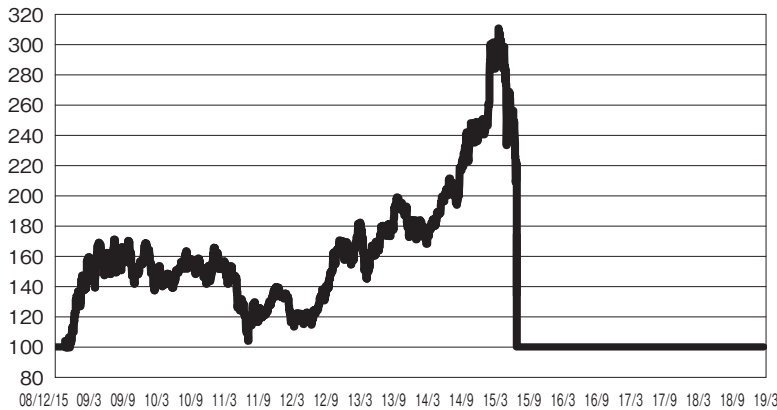
当特別勘定資産の運用は、主として「HSBCチャイナファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：HSBC投信株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。

当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	100.0000	
2018年4月末	100.0000	—
2018年5月末	100.0000	—
2018年6月末	100.0000	—
2018年7月末	100.0000	—
2018年8月末	100.0000	—
2018年9月末	100.0000	—
2018年10月末	100.0000	—
2018年11月末	100.0000	—
2018年12月末	100.0000	—
2019年1月末	100.0000	—
2019年2月末	100.0000	—
2019年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。2018年4月～2019年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
HSBCチャイナファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）海外高利回り債券

■運用方針

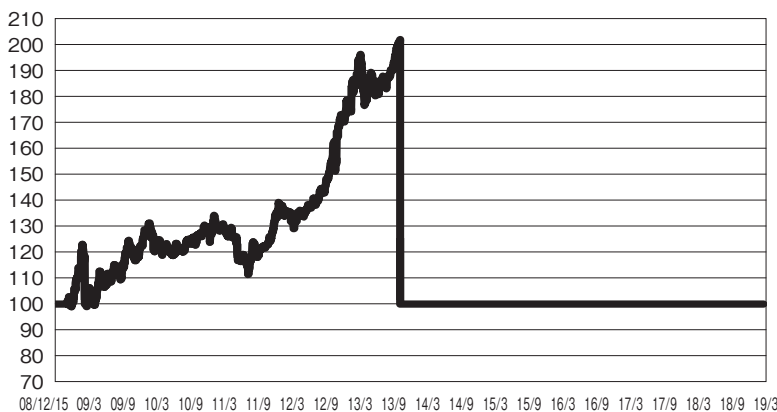
当特別勘定資産の運用は、主として「高利回り社債オープンVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。

当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	100.0000	
2018年4月末	100.0000	—
2018年5月末	100.0000	—
2018年6月末	100.0000	—
2018年7月末	100.0000	—
2018年8月末	100.0000	—
2018年9月末	100.0000	—
2018年10月末	100.0000	—
2018年11月末	100.0000	—
2018年12月末	100.0000	—
2019年1月末	100.0000	—
2019年2月末	100.0000	—
2019年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。2018年4月～2019年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
高利回り社債オープンVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）エマージング債券

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ新興国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

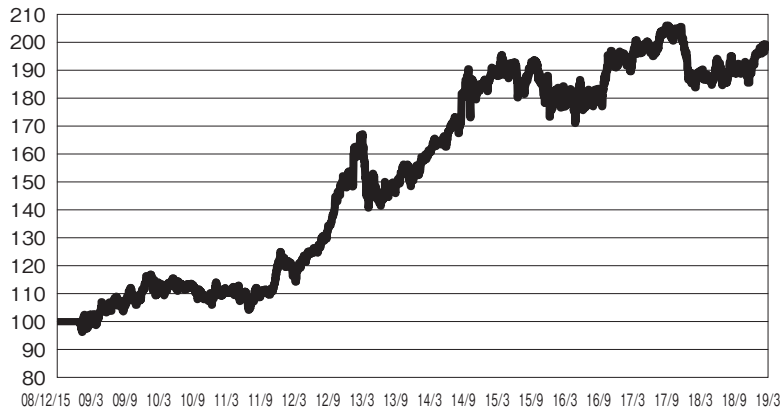
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は97.0%です。

当年度末のユニットバリューは200.1632となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+100.16%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年12月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	187.9294	
2018年4月末	190.7453	+1.50%
2018年5月末	186.7951	-0.60%
2018年6月末	188.2469	+0.17%
2018年7月末	193.3404	+2.88%
2018年8月末	186.6126	-0.70%
2018年9月末	195.8633	+4.22%
2018年10月末	190.1588	+1.19%
2018年11月末	191.4839	+1.89%
2018年12月末	186.0811	-0.98%
2019年1月末	194.1496	+3.31%
2019年2月末	198.8462	+5.81%
2019年3月末	200.1632	+6.51%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ新興国債券インデックスファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	4,115

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）海外REIT

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

■運用内容

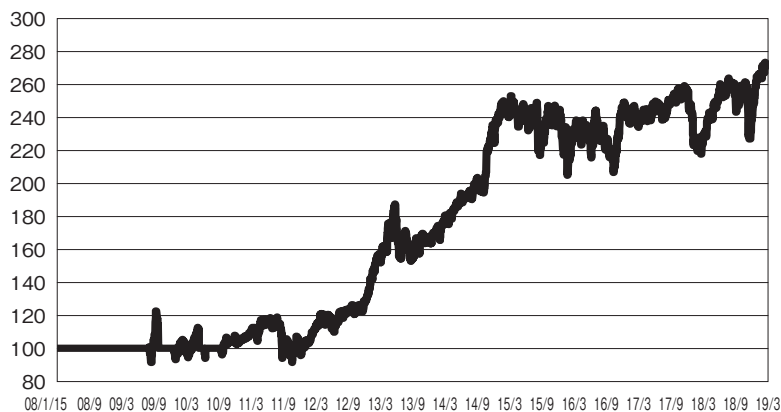
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は99.3%です。

当年度末のユニットバリューは274.1492となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+174.15%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日：2008年1月15日

	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	227.8461	
2018年4月末	238.2375	+4.56%
2018年5月末	243.4352	+6.84%
2018年6月末	254.4787	+11.69%
2018年7月末	258.9561	+13.65%
2018年8月末	261.7003	+14.86%
2018年9月末	261.8504	+14.92%
2018年10月末	251.3891	+10.33%
2018年11月末	261.3970	+14.73%
2018年12月末	227.7426	-0.05%
2019年1月末	260.0255	+14.12%
2019年2月末	266.9947	+17.18%
2019年3月末	274.1492	+20.32%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	16,716

6. 特別勘定の運用状況（特別勘定名）マネープール2

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「ノムラ・マネープール・ファンドVA（適格機関投資家専用）」（運用会社：野村アセットマネジメント株式会社）に投資することにより行います。

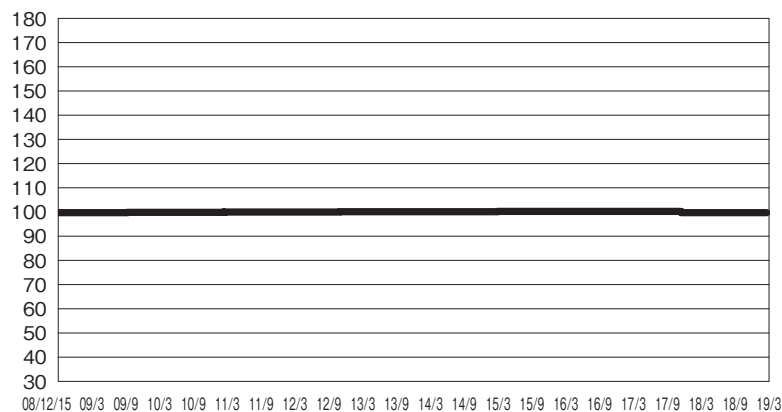
■運用内容

当年度末の資産残高は0円です。

当年度末のユニットバリューは100.0000となっております。

■ユニットバリューの推移と運用利回り

設定日：2008年12月15日



	ユニットバリュー	運用利回り
2018年3月末	100.0000	
2018年4月末	100.0000	—
2018年5月末	100.0000	—
2018年6月末	100.0000	—
2018年7月末	100.0000	—
2018年8月末	100.0000	—
2018年9月末	100.0000	—
2018年10月末	100.0000	—
2018年11月末	100.0000	—
2018年12月末	100.0000	—
2019年1月末	100.0000	—
2019年2月末	100.0000	—
2019年3月末	100.0000	—

(注) 運用利回りはユニットバリューの2018年3月末からの伸び率を記載しております。2018年4月～2019年3月までの各月末時点での資産残高は0円であったため、その期間のユニットバリューは100となります。

(単位：千円)

■保有有価証券の明細

銘柄名	種別	時価額
ノムラ・マネープール・ファンドVA（適格機関投資家専用）	投資信託	0

